

科目	健康支援学研究法	担当	竹田・太田・大浦	講義形態	講義・演習
				開講期間	前期
時間数:180分×7回・90分×1(週1回)		キャンパス(名古屋)		単位数	2単位
【授業目標・到達目標】					
<p>これまでに履修してきた、もしくは専門領域で修得した知識を基礎として、健康支援活動に関する基礎から応用までの研究法を理解し、科学的思考を深めることを目指す。このため、国内外のリハビリテーション医療および健康維持・増進や疾病予防・介護予防に関する文献の検索方法、研究テーマの設定方法や研究計画書の作成方法、研究デザインのたて方、疫学的研究法の考え方、統計処理方法、修士論文および英文アブストラクトの執筆・作成方法について講義し、「健康支援を基盤とした研究法」の実践的方法を修得することを目標とする。</p>					
【履修注意】					
<p>全出席が望ましい。講義はオムニバス方式で3名の教員が担当する。なお、本講義は、1、2限連続講義で行うため15回を8日で実施する。</p>					
【評価方法】					
<p>試験なし(出欠席の状況および講義参加状況により評価する)</p>					
【教科書】					
<p>特に定めない。各教員が資料を配布する。</p>					
【参考書・文献】					
<p>講義内で必要に応じて紹介する。</p>					
【講義計画・内容】					
回数	講義 日数	項目(担当)	内容	遠隔	
1	①	研究計画書の作成方法①(竹田)	研究テーマ選定、研究計画書の構成、作成法	○	
2		研究計画書の作成方法②(竹田)	研究テーマ選定、研究計画書の構成、作成法	○	
3	②	文献の検索方法(太田)	文献の検索方法および管理方法	○	
4		論文の投稿方法(太田)	論文の投稿から掲載までの流れ、投稿先の選択	○	
5	③	研究デザイン計画①(大浦)	生物医学雑誌の投稿規程、各種の声明	○	
6		研究デザイン計画②(大浦)	臨床疑問と研究疑問、研究倫理と臨床倫理	○	
7	④	研究論文の作成方法①(太田)	研究論文の体裁とまとめ方	○	
8		研究論文の作成方法②(太田)	研究論文のまとめ方、発表方法	○	
9	⑤	英文アブストラクトの作成①(太田)	英文アブストラクトのまとめ方	○	
10		英文アブストラクトの作成②(太田)	英文アブストラクトの作成トレーニング	○	
11	⑥	研究デザイン計画③(大浦)	研究目的と研究デザイン	○	
12		研究デザイン計画④(大浦)	介入研究	○	
13	⑦	研究デザイン計画⑤(大浦)	観察研究	○	
14		研究デザイン計画⑥(大浦)	尺度開発	○	
15	⑧	研究デザイン計画⑦(竹田)	調査票設計 健康支援学研究法まとめ	○	